生物多様性条約第 10 回締約国会議・100 日前記念

生命流域シンポジウム

in 王滝村

Bioregion Symposium in V.Ohtaki

2010 年 7 月 17 日(土)～18 日(日)

会場:名古屋市民おんたけ休暇村
(長野県木曽郡王滝村)

主な内容

王滝村エクスカーション:牧尾ダム、国有林現場、森林鉄道遺構など
記念講演:「名古屋と木曽川上流域」 河村たかし名古屋市長
基調報告:「上流域生態系と社会基盤に関する下流域都市圏の責任」
糸土広さん(みたけ・500 万人の木曽 川水トラスト)
パネルディスカッション:「豊かな生物多様性・木曽川を守る上下流連携」
王滝村長・瀬戸普さん／流域自給をつくる大豆畑トラスト・宮澤杉郎さん／
豊田市森林課長・原田裕保さん／名古屋水道労組委員長・渡辺泰さん／他
分科会: 林業再生/流域自給/水源基金/上下流経済交流/木曽の伝統文化・技術など
ミニコンサート: 宮本ファミリー合唱団

水は『いのち』の源
名古屋の水の源を考えます。

参加費
(1泊4食+交通費):
1 万円(学生 7000 円)
名古屋発のバスで送迎

私たちは応援します
COP10
AICHI-NAGOYA

主催:生物多様性条約市民ネットワーク(生命流域作業部会)
環境省中部地方環境事務所
連絡先:名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F EPO 中部 気付
TEL 080-6976-4005 FAX 052-218-8606
連携協力:COP10 支援実行委員会

●シンポジウム開催の趣旨●

おいしくて安全な木曽川の水を、安価にがぶ飲みする名古屋市を中心とする下流域都市圏住民は、約 500 万人です。その多くはこの水が木曽川上流域の恵み（条約の文言を借りれば「上流域生態系サービス」）であることに気がつかず、上流域の疲弊の現況に責任を感じていません。今回の CBD・COP10 名古屋開催は、生命流域に対する下流域都市の責任を多くの市民に知ってもらい、下流域から上流域を支援する具体的な仕組みづくりを求めていく絶好のチャンスです。ＣＢＤ市民ネット（生命流域作業部会）は、本番会議の 100 日前記念イベントの一環として、本シンポジウムを木曽川上流域で開催することにしました。

王滝村は、村の面積の 90%が国有林です。かつてそこで林業が活発に行われていた頃は、村人の多くはそこに労働機会を得ることが出来ましたが、今では火の消えたような状態です。村で一番肥沃で平らな部分が愛知用水の牧尾ダムで水没しました。国有林を借りて村営で始めた御岳スキー場も、少子化と若者のスキー離れで赤字にあえぎ、村はとうとう公債比率日本一の自治体になってしまいました。人口も減少を続け、ついに 1000 人を切りました。役場の職員の自主退職も相次いでいます。

名古屋市民おんたけ休暇村はこの村にあります。下流域最大の都市である名古屋市のレクレーション施設です。赤字続きで、H18 年度行政評価で D ランクとなり、廃止か売却を勧告されています。しかし、この施設は王滝村民にパートも含めて約 100 人の雇用機会を創っている施設なのです。廃止は村にとって深刻な事態となるでしょう。

私たちは伊勢湾流域で生命流域シンポジウムを開催するにあたり、最もふさわしい場所はこの王滝村であると考えました。名古屋から遠くて、多くの人が集まるには地理的に不利ですが、だからこそ、あえてこの村に多くの流域市民が集まって、この村を見学し、村人と出会い、上流域の人々から話を聞き、討論し考える絶好の機会であろうと考えたのです。討論と宿泊はまさに休暇村で行います。休暇村入村の前に、王滝村見学エクスカーションを行います。

参加申し込み（申し込みは、下記のいずれかの方法でお願いします）

私たちは応援します COP10 AICHI-NAGOYA

①往復はがきでの申し込み：記載事項を記入の上、〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F EPO 中部気付 CBD 市民ネット事務局 あてに、往復はがきでお申し込みください。受付確認と参加費振込口座番号を返信用はがきでお知らせします。

②Eメールでの申し込み：記載事項を記入の上、E-mail: BioregionSympo@gmail.com まで、送信下さい。E-メールで受付確認と参加費振込口座番号を返信します。

③FAX での申し込み：記載事項を記入の上、**052-218-8606** まで、FAX 送信して下さい。FAX で受付確認と参加費振込口座番号をお知らせします。

●記載事項： お名前（フリガナ）、住所、性別、年齢（保険加入のため）、連絡先電話番号・FAX・e-mail

●申込締め切り： 2010年6月30日（水）＜締め切り後はお問い合わせください。＞

●問い合わせ（午後5時から10時まで）： ０９０－４１１７－７０２３（石原）

●その他・ご案内： 集合：１７日（土）午前８時３０分 金山駅北ダイエー前の道路／解散：１８日（日）午後７時 金山駅北ダイエー前の道路／宿泊は、相部屋となります／募集定員１５０名

生命流域シンポジウム in 王滝村　参加申し込み（FAX送信用）

（フリガナ）お名前		年齢	才	性別	男 ・ 女
ご住所					
連絡先（緊急連絡先）	●TEL.（　　）　－ ●E－MAIL		●FAX.（　　）　－		